

平成28年度 事務事業マネジメントシート

事業名	森の図書館E S C O事業			会計	款	項	目	大事	小事
				01	10	05	07	03	53
政 策	03	3節	学び、受け継がれ、進展する流山（教育・文化の充実向上）	主管課		図書・博物館			
施 策	3-1	いつでも、どこでも、誰もができる生涯学習の推進		主管課長		小栗 信一郎			

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	森の図書館利用者（市外も含む）	意図	満足のいく図書館サービスを受けられるようにする。
事業内容	平成7年度竣工の森の図書館は、空調設備、照明設備の劣化が進んでいたことから、更新をE S C O事業により行い空調、照明の所有権を民間事業者に移転する。これによって、指定管理者が運営に専念できる環境を整え環境負荷の低減・更新コストや光熱水費の削減・市民サービスの向上を図る。			
事業開始から現在までの状況変化	事業開始は、平成28年度からであり、1年目であったが光熱水費の削減保証額には、僅かに達しなかったものの、環境負荷の低減・更新コスト及び光熱水費の削減に大きく寄与した。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標		名 称	平成26年度	平成27年度	平成28年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
	①	削減検証額			2,088,828	円	↑↑↑	
	②	年間光熱水費	5,723,334	4,479,465	2,882,593	円	↓↓↓	消費税抜きの光熱水費
	③							
	④							
	⑤							
	⑥							
指標で表すことができない定性的な成果						目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） 平成27年度にE S C O事業により工事を実施し、平成28年度からサービスが開始されたところである。削減保証額2,334,000円に対し、削減検証額2,255,934円となり、78,066円を事業者が負担することとなりました。。		
事務事業のコスト		平成26年度	平成27年度	平成28年度				
事務事業の総コスト(a=b+c)				9,690,284				
事業費（b）（円）				6,089,934				
うち一般財源				6,089,934				
職員給与費(c) (円)				3,600,350				
人役・職員(人)				0.50				
人役・再任用(人)								
人役・臨職(人)				0.15				
人役・嘱託(人)								
初期投資コスト（円）（建設又は取得年度のみ記入）								
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）								

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	B 達成できなかった
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	Ⅱ 継 続 （事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H28)の改善計画	E S C O事業により空調設備、照明設備の更新コストを軽減するとともに、環境負荷の低減、光熱水費の削減を行う。	③取組の課題	空調設備、照明設備の季節に応じたきめ細やかな運用が求められる。
②今年度(H28)に実施した取組	空調設備、照明設備の所有権を民間事業者に移転したことにより、指定管理者の維持管理業務が減り運営に専念できることとなった。	④今後の改善計画	事業導入初年度において削減保証額に達成しなかったことから、原因を分析をし、今後の運用に活かしたい。